

<お知らせ情報（C情報）に至らないごく軽度な機器故障>（月報）
 （機器の故障に起因する不適合事項（軽微なもの））
 平成 29 年 1 月分（4 月 30 日現在）

No.	発生日	設 備	概 要	処置状況	発生場所
1	H29.1.1	環境モニタ計算機 （モニタリングポスト 等の測定データの収集、監視、伝送等を行う設備）	環境モニタ計算機において、データの保存領域の拡張作業を実施していたところ、データの受信異常を示す警報が発生し、即復旧した。データの伝送状態を確認したところ、一部のデータの伝送が行われていないことを確認した。このため、異常により伝送されなかったデータについて、手動にて再送信した。 原因調査の結果、当該作業は伝送機能に異常をきたさないと想定していたが、今回のデータの保存領域拡張作業に伴い当該計算機内での伝送データ作成処理（1分周期）が時間内に完了しなかったことにより、発生したことが判明した。このため、本作業を含む環境モニタ計算機に係る点検等の作業を行う際は、事前に関係機関への伝送データ欠測の連絡を行うことをマニュアルに反映するとともに、本事象を関係者に周知した。	処置済み	事 務 館
2	H29.1.8	周辺モニタリング設備 （周辺監視区域境界付近の空間線量を連続測定する設備）	8基ある周辺モニタリング設備のうち1基において、伝送異常を示す警報が発生した。現場を確認したところ、2系統ある監視ユニットのうち1系統が動作していないことを確認した。このため、当該設備の再起動を行い、当該装置を復旧した。 原因調査の結果、当該装置に異常は無く、本事象が再発しないことから、一過性の事象と判断した。	処置済み	中 央 制 御 室

3	H29.1.11	<p>環境モニタ計算機 （モニタリングポスト等の測定データの収集、監視、伝送等を行う設備）</p>	<p>2系統ある環境モニタ計算機伝送装置のうち1系統において、伝送異常を示す警報が発生し、当該装置が正常に動作していないことを確認した。このため、当該装置の再起動を行い、当該装置を復旧した。</p> <p>原因調査の結果、伝送装置で使用しているソフトウェアに不具合が確認されたため、ソフトウェアの更新を実施した。</p>	処置済み	事務館
4	H29.1.12	<p>放射性廃棄物処理設備 高電導度廃液系 （プラントで発生した高電導度の廃液を処理する設備）</p>	<p>2系統ある高電導度廃液系のうち1系統において、高電導度廃液を濃縮するための蒸気の流量調整弁の分解点検を実施したところ、弁体に割れが発生していることを確認した。</p> <p>このため、当該弁の取替えを行い、復旧した。</p> <p><u>原因調査の結果、応力腐食割れによるものと判明した。なお、現在は、応力要因の改善がなされた弁を使用しているため、同様の事象は発生しない。</u></p> <p><u>応力腐食割れとは、「材料要因」、「応力要因」、「環境要因」の3つの要因が重なった場合に材料にひびが発生するもの。</u></p>	<u>処置済み</u>	サービス 建屋
5	H29.1.13	<p>プロセス計算機 （プラントの運転状態の監視・管理の補助設備）</p>	<p>発電所のプラントパラメータを原子力規制庁に伝送するシステムの端末において、2系統ある伝送路のうち1系統のデータ送信時刻が、実際に送信した時刻から遅れて記録されていることを確認した。</p> <p>調査を行ったところ、伝送サーバの時刻調整機能に異常が確認されたため、手動にて時刻の調整を行った。</p> <p>原因調査の結果、時刻調整機能のためのデータ設定に誤りがあったため、時刻情報を取得できず、本事象が発生したことが判明した。このため、当該データ設定の変更を行い、時刻情報が取得できることを確認し、復旧した。</p> <p>対策として、メーカー手順書へ時刻調整機能の確認等について明文化した。</p>	処置済み	事務館

6	H29.1.21	補助ボイラー設備 (発電所の各系統で使用する非放射性の蒸気を供給する設備)	2系統ある補助ボイラー設備のうち1系統において、重油サービスタンク油面の異常を示す警報が発生した。現場を確認したところ、当該タンクの油面計が正常に動作していないことを確認した。このため、油面計の交換を行い、復旧した。 原因調査の結果、計器のスイッチの接点に面荒れが確認されたことから、接点に引っ掛かりが生じ、動作不良が発生したものと推定した。	処置済み	補助ボイラー建屋
7	H29.1.31	鉄イオン供給装置設備 (海水系設備に鉄イオンを供給し、海水系設備の腐食を防止する設備)	鉄イオン供給装置設備において、原子炉補機冷却海水系へ供給する配管と流量計の接合部より、床面に海水が滴下していることを確認した。このため、漏えい箇所の隔離および滴下した海水のふき取りを実施した。 調査を行ったところ、流量計側の接合部に亀裂が確認されたことから、流量計の交換を実施し、復旧した。 原因調査の結果、流量計本体に取り付けられているピンと配管側のボルトとの干渉により、流量計の接合部に亀裂が生じ、本事象が発生したと推定されることから、流量計を取り付ける際の注意事項を手順へ反映した。	処置済み	海水熱交換器建屋

・「不適合」とは、要求事項を満たしていない状態をいいます。

処置状況欄記載の「対応中」、「補修済み・取替済み・復旧済み」、「処置済み」については、以下の状況をいいます。

- ・対応中 : 要求事項を満足する状態に復旧中です。
- ・補修済み・取替済み・復旧済み: 要求事項を満足する状態に復旧済みです。
今後、原因調査、対策等を講じます。
- ・処置済み: 要求事項を満足する状態に復旧し、原因調査、対策等を実施済みです。
なお、今後、水平展開について検討・対応します。

・今月の更新箇所は下線で示しています。